

寄附した年↓

令和 ○ 年寄附分

市町村民税  
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

太枠部分をご記入ください

はこちらには申請書提出日をご記入ください 宮古島市長 殿		整理番号	空欄での提出をお願いいたします
住所	寄附した方の住所 (郵便番号込み)	フリガナ	寄附した方の氏名のフリガナ
		氏名	寄附した方の氏名
		個人番号	寄附した方のマイナンバー(12桁)
		性別	どちらかに○を
電話番号	日中連絡先	生年月日	当てはまる 元号へ○を          年. 月 . 日

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方税法第37条の2（第314条の7）第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額

※同じ自治体に複数回寄附をされた場合、その都度申請書を提出する必要があります。  
(例：金額違いで2回ご寄附された場合は、申請書は2通必要となります。)

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
寄附完了日をご記入ください(寄附日)	寄附金額をご記入ください

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input type="checkbox"/>
--------------------------------------	--------------------------

\*注意\* ①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能となります。

- ①は「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックをしてください。
- ②はその年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。（寄附回数ではなく、寄附先の自治体数を指します。）

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input type="checkbox"/>
-------------------------------------	--------------------------

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。